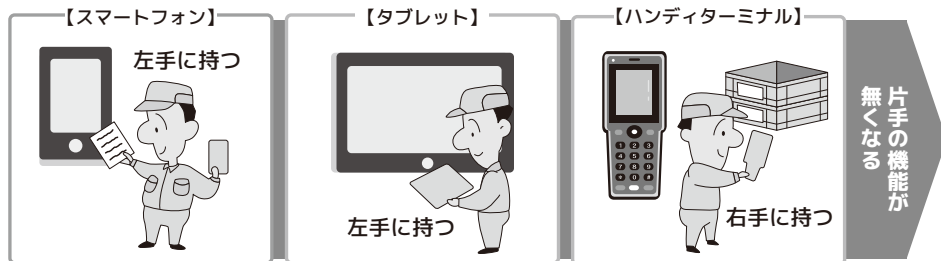


この便利そうだがコスト高にもなる手段 【両手を自由に】

以下の情報入力装置が、企業活動として適した手段なのかと考えたことがありますか？



- ➡右手で画面タッチ
この時点で両手が不自由になる
- ➡両眼は画面に集中
この時点で最重要な視覚による
情報認識機能がなくなる

この状態で工場・物流現場を歩き廻ることは危険この上ない行為となる

- ハンドリング・時間の問題（手で持つ / どこに置く / 持ち続けるとどうなる）
入力時間中は、両眼が画面に集中する問題（ブラインドタッチ不可）

- タッチパネルの問題
つい触れて誤入力したとしても、本来の意思での入力と区別ができない（スマホでいつも経験していませんか？）



- ①入力データの信頼性はあるのか？
- ②入力行為は、人間の注意力の範囲で行えるのか？
- ③入力件数 × 入力桁数あるいは選択個数や項目数などは適正なのか？

1 件のトランザクションを入力する時間と、機器をハンドリングする時間が人件費としてのコストと認識しましょう。

